《第７回　日本口腔検査学会総会・学術大会　演題登録用紙》

次ページの例に従って記入してください。なお，１ページ内に収まるようお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 演題番号（学会記入欄） | 演題名  |
| 演者 |
| 所属 |
| 抄録 |

記入例

|  |  |
| --- | --- |
| 演題番号（学会記入欄） | 演題名唾液ｐHの年齢差 |
| 演者○松坂賢一1），村上　聡1），吉成正雄2），井上　孝1） |
| 所属東京歯科大学　1）臨床検査学研究室，2）歯科理工学講座 |
| 抄録目的：口腔内環境の・・・・・・・。本研究の目的は，各年代における唾液ｐHの基準値を定めることとした。方法：東京歯科大学千葉病院臨床検査部にて唾液検査を行なった800人を対象とした。・・・・・各年代を5歳ごとに・・・・・・・・結果および考察：0～4才の唾液ｐHは7.36±0.30，5～9才では7.48±0.29，・・・・・・・・・・であった。・・・・・・・・・・。このことから，20才代から60才代までは比較的低く，75才以上では高いことから，・・・・・・・・と考えられた。 |